

 塩冶
地区

社会福祉協議会便り

編集・発行 塩冶地区社会福祉協議会 事務所 塩冶コミュニティセンター内 TEL 21-0248
塩冶社協ホームページ <http://enyashakyo.skr.jp/>

～ぬくもりのある手づくりの福祉のまちづくり～

塩冶地区社会福祉協議会では、毎年度当初に評議員会を開催し、前年度の報告や決算および新年度の事業計画や予算案等の審議を行い、承認を経てから新体制での事業を開始していますが、本年は新型コロナウイルス感染対策の一環により、書面表決により新年度事業が承認されました。

コロナの影響で当面は自粛が続くと思われます。事業および予算執行においては、経緯を見ながら慎重に進めたいと考えております。皆様におかれましては、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

塩冶社協は「ぬくもりのある手づくりの福祉のまちづくり」を基本目標に、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉及び子育て・青少年育成を基軸に各種活動を進めてまいります。

塩冶社協の事業財源は香典返しなどの寄附金、参加者の負担金、出雲市・市社協の補助金、塩冶自治協会や塩冶クラブからの交付金等です。これらの限られた貴重な財源を有効に活用するためにも、計画及び実行にあたっては、地区諸団体と協働し、また出雲市や出雲市社会福祉協議会と連携・協力し、住民が主役を基本に、真に実効ある地域福祉の増進に努めてまいります。

またコンプライアンス及びガバナンスを確立するとともに、風通しがよく何でも話し合える組織運営を基本に、塩冶地区の地域福祉の向上に尽くしてまいりたいと考えております。



昨年度の行事の様子

〈令和2年度 塩冶地区社会福祉協議会役員名簿〉

下線は新任の理事・監事

会 長 中尾一彦(高西南) 副会長 花田敦子(中天神)、周藤祥三(北天神)、吾郷 勲(大正海上)
理事・幹事 佐藤真澄(中天神)、錦織二三枝(揚東)
理 事 古瀬勝彦(菅沢)、高野芳男(半分)、渡部幸治(築山)、岸 忠明(宮松)、土屋 淳(下沢)
加茂尚美(弓原)、矢田邦雄(揚西)、高塚勝昭(高西北)、布野達也(高西南)、大賀幸恵(高西南)
廣澤ますみ(南天神)、舟木俊夫(北天神)、嘉本育郎(北天神)、坂本正人(中天神)
大國美幸(天神団地)、岡部紀子(大正海上)、三浦仁志(大正海上)、高野大樹
監 事 桑原弘実(宮松)、大塚昌雄(弓原)、坂本節郎(南天神)

令和2年度の事業

今年度の主な事業は以下のとおりです。

1 企画部

- ・関係団体等との連携、地域活動助成事業
- ・あげそげ塩冶福祉座のパワーアップ
- ・子ども食堂(子どもの居場所づくり)の検討

2 総務部

- ・戦没者追悼・戦争犠牲者追悼・平和祈念式の開催
- ・認知症研修会、理事福祉委員研修会の開催

3 広報広聴部

- ・機関紙「社会福祉協議会便り」の発行
- ・社協便りアーカイブの作成
- ・福祉座談会、地域環境美化活動
- ・ホームページの更新・管理

4 高齢者福祉部

- ・高齢者福祉大会の開催
- ・一人暮らし高齢者交流事業の推進

5 障がい者福祉部

- ・塩冶愛友会や地域団体と連携した交流会等

6 青少年育成部

- ・児童綱引き大会、日本文化体験の集いほか

7 ふれあいサロン事業

サロン会を集会所等で行っていますが、今年度は参加者が近郊へ遠足をする場合に、各サロン会に助成(1回限り)することになりました。

令和2年度の予算

今年度予算の概要は以下のとおりです。

1. 収 入

款	予算額	項 目	内 訳	備考
負担金	1,079,100	・サロン事業、料理教室等の参加者負担金	1,079,100	特定財源
市社協支出金	1,188,588	・ふれあいサロン会事業補助金	683,588	"
		・総合支援事業補助金	505,000	"
地 区支出金	664,000	・塩冶クラブ援助金	60,000	"
		・塩冶自治協会交付金	604,000	一般財源
繰入金	1,400,000	・福祉基金からの繰入金	1,400,000	"
繰越金	726,195	・前年度からの繰越金	726,195	"
諸収入	42,117	・預金利息、その他の諸収入等	42,117	"
合 計	5,100,000		5,100,000	

2. 支 出

款	予算額	項	目	内 訳	備考
総務費	482,000	会議費 補助金等 事業費 事務費	・評議員会、理事会、研修費等 ・更生保護活動助成金ほか ・戦没者戦争犠牲者追悼平和祈念式 ・あげそげ塩冶福祉座活動 ・保険、通信費、その他	82,000 70,000 78,000 65,000 187,000	
広報広聴費	502,000	事業費	・地区社協だより発行 ・社協便り100号記念事業 ・地域環境美化看板の点検補修 ・福祉座談会ほか	398,000 30,000 30,000 44,000	
高齢者費	3,165,000	補助金等 事業費	・百寿会高齢者クラブ助成金ほか ・高齢者福祉大会 ・ひとり暮らし高齢者懇談会 ・高齢者料理教室(話食交流会) ・ふれあいサロン事業 ・認知症研修会	175,000 440,000 170,000 59,000 2,260,000 61,000	
障がい者費	130,000	補助金等 事業費	・愛友会助成金 ・障がい者交流・支援事業	20,000 110,000	
青少年費	704,000	補助金等 事業費	・子ども会活動等への助成金ほか ・日本文化体験の集い ・児童綱引き大会	337,000 49,000 318,000	
予備費	117,000	予備費		117,000	
合 計	5,100,000			5,100,000	

感染症予防と一緒に「フレイル予防」を！

日々の報道等のとおり、新型コロナウイルス感染症の恐ろしさは十分に承知のことと思います。特に高齢者や基礎疾患がある人は重症化しやすいと言われています。自分自身はもちろん、家族を守るためにも、一人ひとりが基本的な感染症対策を心掛けましょう！

- ① マスクの着用（外出時、人と話すとき）
 - ② 手洗い（石けんで丁寧に！）
 - ③ 人と人との適度な距離をとる
- 3密（密集・密接・密閉）を避ける

感染症対策により、日頃以上に高齢者は家に閉じこもりがちになります。高齢者にとっては「動かないこと（生活不活発）」による健康への影響が心配されます。「生活不活発」により、フレイル（虚弱）が進み、身体や脳の機能が低下していきます。

- 動かない時間を減らし、自宅でもできるちょっとした運動でフレイルを予防！抵抗力を下げないように生活を！
- しっかり食べて栄養をつけましょう！バランスの良い食事を！しっかり噛んで食べる！
- できれば毎日「おしゃべり」を！
- 家族や友人との支え合いが大切です。

対策をとりながら、
楽しく日々を過ごしたいものです。

※参考：日本老年医学会 <https://www.jpn-geriat-soc.or.jp/index.html>



新型コロナウイルスの感染力保持期間（保持温度：22℃）

種々の環境表面	感染力保持期間
ステンレス鋼表面	7日
木材表面	2日
紙・ペーパー表面	3時間
ティッシュペーパー	3時間
ガラス表面	4日
プラスチック表面	7日
衣類	2日
紙幣表面	4日
マスク内層	7日
マスク外層	>14日

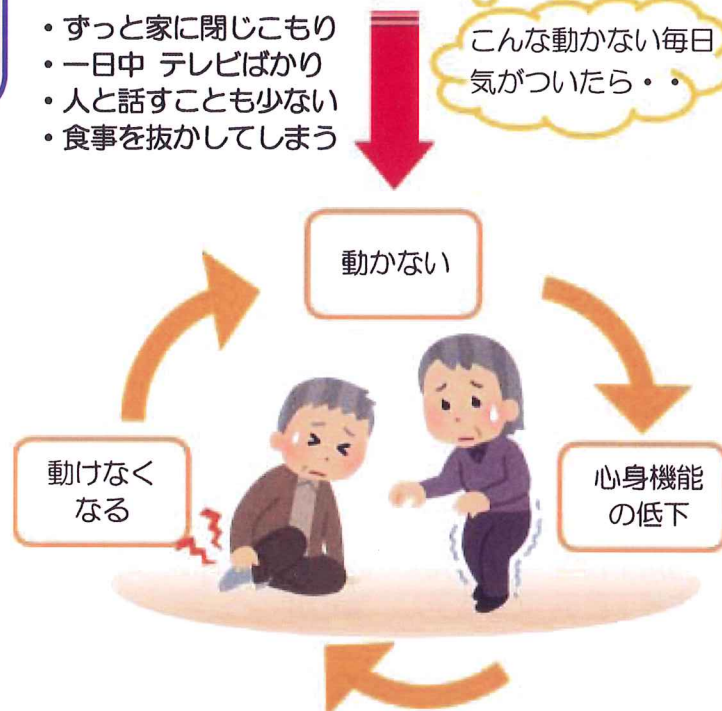
※出典元：日本リスク学会

生活不活発に気をつけて！



- ・ずっと家に閉じこもり
- ・一日中 テレビばかり
- ・人と話すことも少ない
- ・食事を抜かしてしまう

こんな動かない毎日
気がついたら・・・



「動かないこと（生活不活発）」から
身体や頭の働きが低下・・・



「コロナウイルスはいったいどれくらい生きているのだろう？」
調べてみたら、こんなデータがありました。夏の高温でも強い感染力があるようです。
「新しい生活様式」の定着が必要です。気をつけたいものです。



ご寄贈御礼

このたび、次のみなさま方から塩冶地区社会福祉協議会に対し、香典返し及びご寄附をいただきました。

ご厚志に深く感謝いたしますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。浄財は、塩冶地区の福祉事業のために使わせていただきます。

今後とも、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

(3月1日から5月31日まで) 敬称略

香典返し

寄附者名	故人名	区域名	寄附金額

※ 掲載欄の — は、掲載を希望されない方

***** 編集後記 *****

本来なら今夏に開催予定だったオリンピックモードに沸いている時期ですが、想像もしなかった「コロナ禍」が全世界を巻き込み「職も自由も」そして命さえ奪い去っていく・・・近年多くの自然災害に見舞われ、今なお立ち直れない国や地域もある中で、言葉では言い表せない恐怖が続いています。地方でもまだこれからやってくる第2波、第3波・・・インフルエンザの流行期と重ならなければと願うしかありません。

そんな中、コロナ終息を願い元気と笑顔を届けようと全国の花火師さんたちが連絡を取り合い、6月1日の夜に全国一斉に打ち上げられた花火。わずか一時でしたが、今までにない胸にこみ上げる「あたたかさ」を感じた瞬間でした。

これから暑さに向かう時季です。我慢も限界ですが、「ゆるぐ」ことなく、もう少し頑張りたいと思う今日この頃です。
(理事 大賀幸恵)

この「地区社協便り」は、出雲市社会福祉協議会からの助成金を財源の一部として発行しております。

◆◆愛友会だより◆◆

「新型コロナとこれからの活動について」

愛友会会長 伊藤義雄

ここ数年、地震、台風、大雨・猛暑と自然災害が続いています。そして今年は新型コロナウイルスが大流行しています。

それだけでなく弱者の立場である、障害を持つ身としてはどのように対応したらいいか。自分でできることには限りがあると思います。とにかく周りの人に迷惑をかけない事が大事ではないかと思います。専門的なことはわかりません。それだけでなく、普段自由に活動ができません。ステイホームすることが大事だと思います。



私事ですが、昨年2月には最愛の母親を亡くし、9月には首の手術を行いました。おかげ様をもちまして、無事手術は大成功して、今年5月から車も自由に運転することができるようになりました。

昨年度は愛友会の会員・準会員様、また家族の皆様をはじめ、塩冶社会福祉協議会の皆様、地域の皆様には大変ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。まだリハビリを続けながらですけれど、体調も良く、これから活動できると思いますのでよろしくお願いいたします。

いま改めて思うことは、コロナの流行があっても何もないこと、自由に活動できることの有難さ、感謝の気持ちを忘れず、少しでも皆様のお手伝いができるように頑張っていきたいと思います。

皆様におかれましても、体には十分に注意されて、お互いに元気に過ごしていきましょう。



昨年度の行事の様子

愛友会に入会して、一緒に楽しみませんか

問い合わせ 愛友会会長 伊藤義雄
TEL 24-3572

